



一般向 新刊案内 分館所蔵の本

『ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人』(東野 圭吾)



ほとんどの人が訪れたことのない、平凡で小さな町。寂れた観光地によく射した希望の光をコロナが奪い、さらに殺人事件が発生する。颯爽とあらわれた黒い魔術師は、知恵と仕掛けを駆使して犯人に挑むが…。(光文社)

- ・『今度生まれたら』(内館 牧子)
- ・『北条五代 上・下』(火坂 雅志, 伊東 潤)
- ・『教室に並んだ背表紙』(相沢 沙呼)
- ・『アルマ』(ル・クレジオ)
- ・『ミルクマン』(アンナ・バーズ)
- ・『ドキュメント日銀漂流』(西野 智彦)
- ④『おぼんでございます』(桜木 紫乃)
- ④『子どもをキッチンに入れよう!』(藤野 恵美)

News 図書館からのお知らせ

絵本の読み聞かせ【1/20(水) 10:00 ~】申込不要
「おはなしらんどポップコーン」さんによるおはなし会!
☆芥川賞・直木賞問もなく発表!☆
受賞作・候補作ともに入荷予定です。

児童向 新刊案内 分館所蔵の本

『よんひやくまんさいのびわこさん』(梨木 香歩/作, 小沢 さかえ/絵)



びわこさんはハマヒルガオたちを連れ移動を続ける。大地の記憶にある、ちゃぽんちゃぽんと遊んでいた頃の海に帰りたい一心で。そして疲れて移動する気力がなくなった頃…。自然を愛するひとのための絵本。(理論社)

- ・『十二支のお雑煮』(川端 誠)
- ・『怪物園』(junaida)
- ・『おともだちになってくれる?』(サム・マクブラットニィ/ぶん, アニタ・ジェラーム/文)
- ・『防災室の日曜日』(村上 しいこ/作, 田中 六大/絵)
- ・『日本語オノマトペのえほん』(高野 紀子)
- ④『しかくいので』(新井 洋行)

今月のおすすめ本

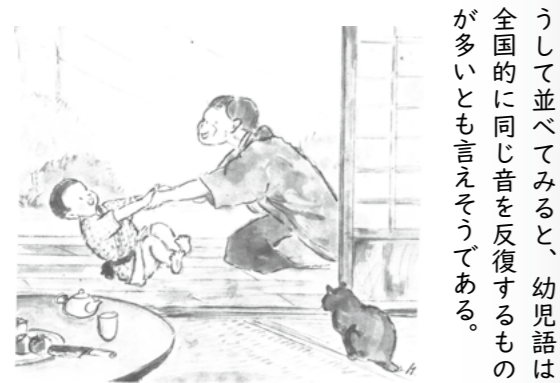
新しい一年のはじまりに、こんな本はいかがでしょう?



『開運えほん』(かんべあやこ)
おせち料理、たこあげ、七草がゆ…。日本のお正月は全てに「開運の願い」がこもっています。縁起の良いことが満載の、読んでいっしょにやってみたくなる絵本。(あかね書房)

- ・『えんぎがいい』(雨宮 尚子)
- ・『開運和のお守り文様366日』(水野 恵司/監修・絵, 藤 依里子/文)

度しきげの(するからね)。ニギニギとゾロゾロとどっちえ(どちらがいい)」。ニギニギはお握りを、ゾロゾロは麺類を言う幼児語だがゴンゴン同様、同じ音の繰り返りになっていく。同じ形のものとして、チョチチョチ(手打ち)、タンタン(足袋)、チュンチュン(雀)、メエメエ(山羊)などが思い浮かぶ。



うして並べてみると、幼児語は全国的に同じ音を反復するものが多いとも言えそうである。

縁側で婆ちゃんが孫を遊ばせている。向かい合って両手をつなぎ「ゴンゴンひがねば(挽かなければ) トドままかね(食われぬ)、ゴンゴン」と歌いながら交互に引き合うのだ。ゴンゴンは石臼のことだが大

人が口にするのではないから幼児語と言えよう。「婆ちゃん、腹減った、何かで(食いたい)」と訴える孫に婆ちゃんが言う。「あえや(あらあら)、ひろまなたなのだ(お昼になったのだね)。よしよし、えま(今)支

おぼろのぼろのぼろ

文・絵 樋渡 浩さん



お酒は適量で 楽しみましょう

過度の飲酒は、全身の臓器や血管を傷つけてしまい、肝機能障害や循環器系疾患などの要因となり、健康に対し大きな影響を与えます。飲む時間や頻度、おつまみの選び方などにも注意しながら、病気を招きにくい飲み方をして楽しみましょう。

【おいしくお酒を楽しむための飲み方】

- ①週に2日は休肝日をつくる
- ②長時間飲まない(就寝2時間前までに切り上げる)
- ③お酒と交互に水やお茶を飲む
- ④強いお酒は割って飲む
- ⑤1日の適量の目安範囲内で楽しむ

【1日の適量の目安】(これらのいずれか1つ)

- ・ビール…ロング缶一本(500ml)
- ・清酒…1合(180ml)
- ・チューハイ(7%)…1缶(350ml)
- ・焼酎…0.5合(90ml)
- ・ワイン…2杯(140ml)

⑥脂っこい、塩辛いおつまみは控える
⑦締めラーメンは我慢する
※会合・会食時には、少人数、短時間、お酌をしない、マスク着用、十分な換気に気をつけましょう。

■問合せ…保健福祉課健康推進係
☎0234(42)0170



庄内マルシェスタンプラリー



多くの方にご参加いただきありがとうございました。定数に達したため、参加店舗で使用できる共通商品券との引換えを終了しました。

商品券の使用期限は
2/28(日)まで

使い残し、使い忘れにご注意ください。

■問合せ：実行委員会事務局(町商工会内)
☎0234-42-2556

「しょうないこどもランド」中止のお知らせ

おしごと体験やはたらく車の乗車体験、屋台、抽選会など、楽しいアトラクションで子どもたちに人気の「しょうないこどもランド」について、今年度は2月に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、やむを得ず中止となりました。ご理解のほどよろしくお願い致します。

■問合せ：商工会青年部事務局(町商工会内)
☎0234-42-2556

友好町「宮城県南三陸町」を紹介

南三陸の風

南三陸の旬をお届けします



11月28日(土)、志津川湾で養殖された殻付きカキの販売会が、南三陸町志津川仮設魚市場で開催されました。

この企画は、宮城県漁業協同組合志津川支所がカキの消費喚起を目的に初めて企画したもので、1セット15個入り2,000円。当日は、新型コロナウイルス感染予防対策として、ドライブスルー方式で販売され、事前に予約を受け付けた52セットのほか、ホタテの詰め合わせや魚の詰め合わせを販売しました。

今後も、定期的に旬の水産物の販売を実施していく予定です。

また、ふるさと納税の返礼品として、「南三陸産カキ」を提供していますので、この機会に、南三陸の旬を味わってみませんか。